



プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、多くの方々が犠牲となられ、また被災されましたことについて心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる**学術・技術専門家集団**として**社会への情報提供**を行うため、本会の主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。

今回は、「**日本原子力学会シンポジウム**」開催のお知らせです。

「日本原子力学会シンポジウム」開催のご案内

－東京電力福島第一原子力発電所事故後の環境回復の取り組み－

日本原子力学会は、福島県と共同で「除染推進に向けた地域対話フォーラム」を開催し、福島県民の皆さまの放射能や除染に関する疑問にお答えする活動を行ってきました。また、除染活動支援のため、福島県と環境省が共同で運営する「除染情報プラザ」では、運営の基本方針策定に加わり、除染と放射線の専門家を派遣しています。さらに、昨年6月には「福島特別プロジェクト」を学会に設置し、福島県と共同により密着した活動を行っています。

除染については、水田や果樹園等での活動の結果、主要な作物が一部を除いて食品の新基準を満たすに至っています。一方、県民の皆さまの放射能について正しい情報を求める声は高く、健康調査も行われています。

本シンポジウムは、さらなる環境回復、放射能についての疑問を皆さまと共有し、効果的な除染が進むことを願い、「除染情報プラザ」の協力のもと、福島県と共同で開催するもので、学会の活動を報告するとともに、健康影響、農産物の汚染、除染などの最新の状況についてご講演いただき今後の取り組みについて議論をいたします。

日時:平成25年1月20日(日) 10:00～16:45

場所:コラッセふくしま 多目的ホール(福島市) <http://www.corasse.com/category/access>

主催:日本原子力学会

共催:福島県

協力:除染情報プラザ

参加費:無料

プログラム:

10:00～10:15 **開会挨拶** 田中 知(日本原子力学会福島特別プロジェクト代表)

【第1部】日本原子力学会福島特別プロジェクトの活動報告

10:15～11:45 放射線影響分科会の活動 横山 須美(放射線影響分科会)
クリーンアップ分科会の活動 井上 正(クリーンアップ分科会)
コミュニケーション活動について 大場 恭子(福島特別プロジェクト)

11:45～12:45 昼休み

【第2部】放射線の健康影響について

12:45～13:45 放射線の健康影響について 酒井 一夫(放射線医学総合研究所)
健康調査について 安村 誠司(福島県立医科大学)

【第3部】農産物の汚染について

13:45～14:45 果樹や稲の汚染過程評価研究 田野井慶太郎(東京大学農学部)
農地除染とその効果 菅野 孝志(JA新ふくしま農業協同組合)

14:45～15:00 休憩

【第4部】除染の進捗状況について

15:00～16:30 福島市における除染の進行状況 富田 光(福島市)
除染の現状と今後の課題 遠藤 浩三(福島県除染対策課)
直轄地の除染 小沢 晴司(環境省福島除染推進チーム)

16:30～16:45 **閉会挨拶** 遠藤 浩三(福島県除染対策課)

本シンポジウムの取材申し込みについて

1月17日(木)までに <http://www.aesj.or.jp/symposium/form.shtml> または Fax03-3581-6128にてお申し込みください。なお、取材希望が多い場合、1社の人数を制限させていただくことがあります。

本件に関する取材等お問合せ先

日本原子力学会事務局 TEL : 03-3508-1261 / E-mail : kikaku@aesj.or.jp